

## あなたの勇気があの子を救う

岐阜市立藍川東中学校 3年  
板橋里奈(いたはしりな)

みなさんは、いじめについて考えたことはありますか。残念ながらいじめによって悲しい思いをする人はゼロではないと思います。どうしていじめは起こってしまうのでしょうか。

いじめと一言にいても色々なものがあります。暴力を振るういじめ。強要するいじめ。言葉のいじめ。無視をするいじめ。物を隠すいじめ。ネットを使ったいじめなどがあります。些細なことであってもその人が苦しいと感じたら、それはいじめになります。また、いじめのニュースを見ていると、友達との悩みやけんかなど身近でもよくありそうなことが原因の一つであることが分かります。また、いじめを苦に「自殺」をしてしまう非常に悲しいニュースも耳にします。

どうして自殺を選ぶ状況になってしまったのか。それまで誰も気づかなかったのか。誰にも助けを求められなかったのか。周りはいじめを見て見ぬふりをしていたのではないか。それでいじめを受けている子は一人ぼっちになっていたのではないかと、ニュースを見ながら思うことがあります。

私自身も友達との関係でとても悩み、苦しい思いをしたことがあります。だから、いじめを受けて苦しい思いをした子の気持ちに共感できます。

私は悩んでいるとき、最初の頃はなかなか誰にも相談できず、一人でずっと悩んでいました。しかし、ずっと辛くなるだけでした。徐々に自分の中で耐え切れなくなり、母に泣きながら話しました。すると、母は、私の苦しみを受け止めてくれ、姉も「無理しなくていいよ」「休みたかったら休んでいいよ」と言ってくれました。また、家族だけではなく、友達も私のことを支えてくれました。私が安心して学校に来れるように、休んだ日には、必ず家に来てくれて、プリントを渡してくれたり、学校での面白かったエピソードを話してくれたり、「学校へ行こう」と誘ってくれ、少しずつ安心して学校に行けるようになりました。その友達は今でも辛いことがあったら、必ず相談にのってくれます。私は寄り添ってくれる家族や友達のおかげで苦しみを乗り越えることができました。

もし、いじめや友達との関係で悩んでいる人がいたら伝えたいです。

決して一人で抱え込まないでください。もし、辛いとき、いじめで悩んでいるとき、誰かに助けを求めることをためらわないでほしいです。私は自分が辛かったとき、家族や友達に心配をかけたくなって相談できず、辛い気持ちを隠していました。相談できなかったこと、隠していることがとても辛かったです。しかし、相談したことで気持ちがとても楽になりました。相談したら迷惑をかけてしまうかもしれないと思っている人もいるかもしれませんが、そんなことはありません。特に家族は相談してくれた方が嬉しいと思います。それに、相談したら、そのあとも気にかけてくれ、声をかけてくれます。そばにいてくれます。誰かに助けを求める勇気も大切にしてほしいです。

そして、近くに辛い思いをしている仲間を見つけたら、どんな形でもよいので力になってあげてほしいです。いじめで苦しんでいる人は誰にも相談できず一人で悩み、悩み続けてきた人が、自殺という道を選んでしまうのではないのでしょうか。だから、「大丈夫?」と聞くだけではなく、色々な言葉で聞いてあげてほしいです。「大丈夫?」と聞かれたら、「大丈夫」としか答えにくい時もあるのです。自分を気にかけてくれる人がいる、と思えるだけでとても安心します。

人は簡単に言葉一つで傷つくことがあります。今は「死ぬ」「殺す」など怖い言葉を平気で言ったり遊びで使っていることも耳にします。自分では気にならなくても、相手には辛く悲しい言葉であったりします。人にはいろいろな性格の人がいて、受け取り方も人それぞれです。私自身も相手に合わせて発言するということが難しく感じるので、よく悩みます。

いじめなどによって悲しい思いをする人が一人でもいなくなればいいなと思っています。私も悲しい思いをしている仲間を見つけたら、一人ぼっちにはせず、寄り添ってあげたいです。そして、近くに辛い思いをしている仲間を見つけたら、見て見ぬふりをせず寄り添ってあげることが大切だと思います。